

消費者の部屋通信

事例

人工林から出る花粉をなくす方法について



べんりとおいしいのその先へ 冷凍食品
毎月3日から7日は「さかなの日」 もっとさかなを食べよう！
森からの恵み「特用林産物」について知ろう
さつまいも・じゃがいもの週 ～おいもの魅力～
ガムの楽しさと噛むことの大切さを考える！

展示

10月の「消費者の部屋」の展示を紹介します

9月30日～10月4日 ベんりとおいしいのその先へ 冷凍食品

10月の「冷凍食品月間」、10月18日の「冷凍食品の日」に合わせて、冷凍食品の歴史や優れた特性、家庭での保存・調理方法などについて紹介



(入場者数:1,506人)

10月7日～10月11日 毎月3日から7日は「さかなの日」 もっとさかなを食べよう！

さかなの日のコンセプト「さかな×サステナ」、企業や団体、漁業者等のさかなの日賛同メンバーの取組、全国規模の魚食普及イベントFish-1グランプリ、水産エコラベル認証のMEL等について紹介



(入場者数:774人)

10月15日～10月18日 森からの恵み「特用林産物」について知ろう

10月15日の「きのこの日」に合わせ、きのこや木炭、竹、漆等について紹介するとともに、純国産メソマの試食およびワークショップ「炭花壇をつくろう」を開催



(入場者数:905人)

10月21日～10月25日 さつまいも・じゃがいもの週 ～おいもの魅力～

様々な用途に応じて開発されてきたさつまいも・じゃがいもの品種や加工品等を紹介するとともに、ポテトチップ等の試食を実施



(入場者数:1,112人)

10月28日～11月1日 ガムの楽しさと噛むことの大切さを考える！

日本チューインガム協会会員各社のチューインガムを多数展示し、「噛むこと」の大切さなど、チューインガムの機能・効用のほか、製造工程や、ガムのポイ捨て防止とマナーなどをパネルで紹介



(入場者数:1,037人)

「消費者の部屋」では、過去の展示の様子や今後の展示予定などをホームページで公開しています。



展示HP

今後の展示スケジュール

期間	展示名	展示内容
11月11日 ～ 11月15日	和の空間へようこそ ～茶・畳・生糸・生薬・盆栽の 世界～	日本の伝統的な工芸作物である、茶、いぐさ、繭、生糸、薬用作物や、和を象徴する盆栽等の素晴らしいさを皆様にお伝えし、理解を深めていただくため、当展示では、品目ごとの原料作物や製品、パネル等を用いて、製品になる流れ等をご紹介します。また、展示に合わせて、和に関する農産物や工芸品を、生協を通じて販売する予定です。なお、期間中の1日間は着物の日と併せて実施するため、着物の職員が対応する予定です。
11月18日 ～ 11月22日	獣医になろう！	世の中には多くの分野で獣医さんが活躍しています。たとえば、牛や豚などのお医者さんである産業動物獣医師は、安全・安心な畜産物の生産になくてはならないお仕事です。 今回の展示では、様々な獣医さんのお仕事を紹介するとともに仕事で使う動物用医薬品や、その1つである抗菌剤を正しく使わないと発生してしまう薬剤耐性菌について、ポスター展示等で紹介します。
11月25日 ～ 11月29日	11月29日はノウフクの日 ～「農業」と「福祉」がつながって日本を元気に！～	「農福連携」は、農林水産業を通じて、誰もが活躍できる社会を目指す取組です。今年度は新たにノウフクの日を制定！併せて企画展示を行います。 ・「ノウフク・アワード2023」優秀賞受賞地域のパネル展示 ・全国の取組の紹介 ・ノウフクJAS取得や農福連携の取組によって生産された商品の展示 ・農福連携に関する動画の放映 ※併せて北館玄関で農福連携商品を販売予定です
12月2日 ～ 12月6日	おとなの食育 醸造と発酵のせかい	～「醸造」と「発酵」の違いは？「発酵」と「腐敗」は人間の都合で分けている？ 微生物が作る音？～ 【主な展示内容】 ・体感する酒造 ・醸造の微生物、醸造文化の歴史、醸造科学の最新の研究内容紹介 ほかパネル等展示 ・世界と日本の発酵食品を比較展示 ・微生物が作る音の展示 東京農業大学のご協力によるおとなの食育展示です。
12月9日 ～ 12月13日	知って！楽しむ！ジビエ ～イマドキの鳥獣対策と ジビエ～	近年、農村地域では、鹿、猪などの鳥獣被害対策にICT技術の活用が始まっています。また、ジビエ料理は、伝統的ななばたん鍋や、ステーキ、カレーだけではなく、様々な美味しいメニューへの展開が進んでいます。当展示では、鳥獣被害対策に関する最新情報を分かりやすく解説するとともに、ジビエ料理を楽しめる飲食店、旅行先、鹿革・猪革製品、ペットフード等をご紹介します、生活の中でも、旅先でも取り入れられる、ジビエの楽しみ方をご案内します。
12月16日 ～ 12月20日	レク森を楽しもう！	林野庁では、皆さまに広く森林に親しんでいただくため、国有林の中でも優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツなどに適した森林を「レクリエーションの森」として選定し、多くの方にご利用いただいています。今回の展示では、「レクリエーションの森」に設けられた様々な森林レクリエーションの楽しみ方などを紹介します。
12月23日 ～ 12月26日	プリザーブドフラワーと ソラフラワーの世界	プリザーブドフラワーとソラフラワーの可能性と認知拡大を目的としたコンテスト出品作品を展示することで、これらの素晴らしいさと可能性を消費者にアピールし、理解を深めてもらうことにより、国産花きの消費拡大を図ります。さらに、SDGsをスローガンに日本のフラワーデザインのあり方を提案します。

展示内容等は変更することがございますので、最新情報は消費者の部屋展示ホームページをご確認ください。



消費者の部屋とは？

農林水産省北別館の1階にて、農林水産行政に関する展示を行っています。
「霞ヶ関」駅 A5出口すぐの北別館入口から入館していただくと便利です。

問合せ先:03-3591-6529 (平日10:00～17:00)

10月の消費者相談状況を紹介します

米の価格 に関する問合せが最多

- ・米の価格が高騰している原因はなにか
- ・価格に対して指導はできないのか

Topic 家庭内で保存していた米の品質 について

問い合わせは10kg以上の米を1か月以上保存していたという方が多数

■家庭で米を長く保存すると、虫がわいてしまうことがあります。

米は長期保管を避け、約1か月で食べきることがおすすめです。

▶ 相談者の内訳

項 目	件 数	比 率
一般消費者・消費者団体	111件	63%
中学生以下(こども相談)	6件	3%
高校生・大学その他の学生	8件	5%
事業者	19件	11%
農林水産業従事者	5件	3%
マスコミ関係者	2件	1%
相談業務関係者	17件	10%
その他	9件	5%

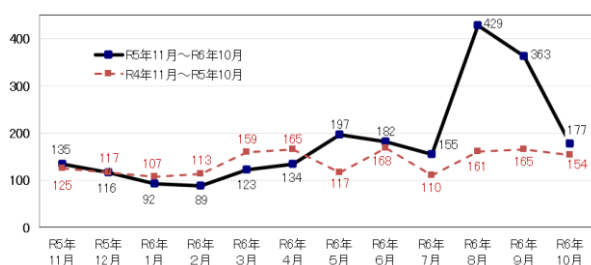
▶ 相談区分の内訳

項 目	件 数	比 率
販売・サービス、輸出入・貿易、物価等	43件	24%
品質・規格・基準、機能・効能、商品知識	26件	15%
法令・制度	20件	11%
食品の安全・衛生	13件	7%
食品表示	12件	7%
農水省の事業	8件	5%
統計	5件	3%
その他	50件	28%

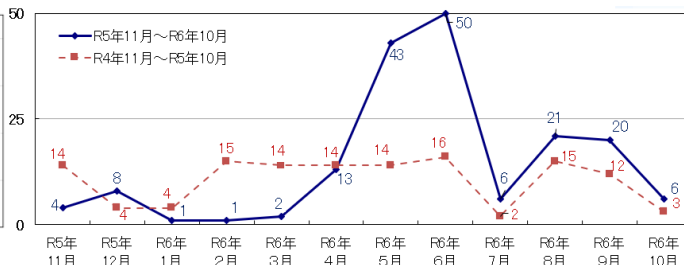
※ 件数は、関連する相談区分をまとめて集計

10月の消費者相談件数は **177件**、こども相談件数は **6件** でした。

▶ 消費者相談件数(月別)



▶ こども相談件数(月別)



問合せ先

消費者相談:03-3591-6529 (平日10:00~17:00)

こども相談 :03-5512-1115 (平日10:00~17:00)



10月に寄せられた消費者相談の事例を紹介します



人工林から出る花粉をなくす方法はあるのでしょうか

花粉の少ない森林に変えていくため、以下のようなことに取り組んでいます

概要

- ▶ 現在、日本の森林面積の約18%に当たる441万ヘクタールがスギの人工林であり、その多くが、花粉の発生源となっています。
- ▶ スギ花粉症は、国民の約4割が罹患(りかん)しているとも言われ、社会的・経済的にも大きな影響を及ぼしています。



スギの人工林が多い理由

- ✓ 戦中・戦後の物資不足による過度の伐採で森林が荒廃し、度重なる風水害が発生
→ 荒廃した林地への緑化運動の展開
- ✓ その後の薪炭材の需要低下と、住宅建築などに伴う用材需要の増大
→ 天然林を人工林に転換する拡大造林への要請の高まり
→ 天然林伐採跡地への植林の拡大



このような中、
日本の固有樹種で加工しやすく、幅広い用途に使えるスギが好んで植えられていきました。

ー花粉発生源対策の内容ー

POINT

「伐って、使って、植えて、育てる」といった森林資源の循環利用を推進し、花粉の少ない森林へ転換していきます。

■ 伐採・植替え等の加速化

都市周辺のスギ人工林伐採重点区域において、集中的に伐採や花粉の少ないスギへの植替えを推進

■ スギ材需要の拡大

伐った木が有効に利用されるよう、スギを使った製品の開発や、地域の工務店によるスギの利用を促進

■ 花粉の少ない苗木の生産拡大

植替えに必要な「花粉の少ない苗木」の生産施設の整備や、品種開発を実施

■ 生産性向上と労働力の確保

植替えの促進のため、高性能林業機械の導入を支援し、建設業等と連携し労働力を確保

【関連情報】

政府広報オンラインホームページ
「政府の花粉症対策3本柱」



参考

林野庁ホームページ

- ① 林野庁における花粉発生源対策
- ② 森林・林業とスギ・ヒノキ花粉に関するQ&A



①はこちら



②はこちら

10月の学校訪問状況を紹介します

学校訪問とは？

小・中・高校の修学旅行や校外学習のグループ活動をされる生徒さんを対象に農林水産省への訪問を受け付けています。

展示見学・農林水産省の業務説明・省内見学を行います。



10月1日
新潟明訓高等学校
(11名)



10月2日
広島県立大門
高等学校①(7名)



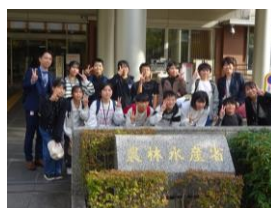
10月2日
広島県立大門
高等学校②(4名)



10月18日
東京都江戸川区立
東葛西中学校(17名)



10月25日
近畿大学附属
小学校(17名)



10月31日
静岡県掛川市立
日坂小学校(13名)

生徒さんから寄せられた感想(抜粋)

自分が思っていたよりも身近な形で食料自給率を上げられることを知りました。

農林水産省の環境への配慮や国民への働きかけを知ることができました。

職員の方々に親身に対応していただき、会見室のような普段立ち入ることのできない場所での解説という特別な経験をしました。

最近の農業は機械を多用しているためエネルギー使用量も多くなってしまうことを知り、毎日見ているような風景でも見方を少し変えれば問題点などが見えてくるのだなと強く感じました。

「みどりの食料システム戦略」では、“生産性を上げる”ことと“環境に配慮する”という目標を同時に解決できるようにしようという柔軟な発想に驚きました。

地方における「消費者の部屋」を紹介します =近畿農政局=

庁舎工事のため約半年にわたり休止していた「消費者の部屋」ですが、9月中旬、ついにリニューアルオープンしました！今年度は、半月ずつテーマを変えながら展示を行います。

先日は、修学旅行中の福井県若狭町立鳥羽小学校6年生の皆さんが「消費者の部屋」を見学、近畿の農業についても学習されました。新しくなった「消費者の部屋」、ぜひお気軽にお立ち寄りください！また、市内の区役所や郵便局、他府県の図書館などでも展示をし、様々な情報を発信しています。



局内展示



局外展示



詳細はこちら

夏休み親子見学デー

令和6年8月7日、京都市子育て支援総合センター「こどもみらい館」にて、夏休み親子見学デーを開催しました

▶若手チームによる「みどりの食料システム戦略」を紹介するゲームコーナー
ストラックアウトが大人気です



▶森林総合研究所関西支所さんによる積み木コーナー
子どもたちが夢中になって木を積み上げていました



▶畜産課の展示から飛び出した陽気なニワトリが、会場を盛り上げてくれました



▶当日の様子はこちら



WEB版「消費者の部屋」

ご家庭からも展示の内容をご覧いただけるよう、これまでの展示データを掲載しています



近畿農政局では、局内外で農林情報発信のコーナー「消費者の部屋」を開設しています。



「消費者の部屋」これまでの展示

<令和6年度>

- ▶ 近畿農政局での展示概要 **Now!**
- ▶ 近畿農政局以外での展示概要 **Now!**

<令和5年度>

- ▶ 近畿農政局での展示概要
- ▶ 近畿農政局以外での展示概要

<令和4年度>

- ▶ 近畿農政局での展示概要
- ▶ 近畿農政局以外での展示概要

▶これまでの展示はこちら



近畿農政局は、京都市営地下鉄「丸太町」駅から徒歩約15分、京都御所の西方に位置し、京都府庁や文化庁の西隣にあります。京都農林水産総合庁舎1階玄関横に「消費者の部屋」を開設しています。

問合せ先

〒602-8054

京都府京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

近畿農政局消費・安全部消費生活課 Tel:075-414-9771（直通）

11月の地方における「消費者の部屋」の展示予定をお知らせします

各地方農政局等	展示期間	展示テーマ
北海道農政事務所 (北海道札幌市)	11月1日(金)～12月27日(金)	和食・食文化
東北農政局 (宮城県仙台市)	11月1日(金)～11月29日(金)	和食文化の保護・継承の取組 ～11月24日は和食の日～
関東農政局 (埼玉県さいたま市)	10月31日(木)～11月29日(金)	毎年10月は食品ロス削減月間です ～ご家庭のゴミ箱から見直してみよう～
北陸農政局 (石川県金沢市)	11月1日(金)～11月29日(金)	食べて！知って！ 米粉と和食の魅力
東海農政局 (愛知県名古屋市)	10月30日(水)～11月19日(火)	次世代に伝えたい大切な味 「うちの郷土料理」
	11月21日(木)～12月6日(金)	花を飾ってリラックスしませんか？
近畿農政局 (京都府京都市)	10月15日(火)～11月8日(金)	統計でみる近畿の農林水産業のすがた
	11月11日(月)～11月29日(金)	みんなで食育を推進しよう！
中国四国農政局 (岡山県岡山市)	11月5日(火)～11月15日(金)	地域の農林水産物・食品を海外へ！ 地理的表示(GI)保護制度ってなに？
	11月18日(月)～11月29日(金)	伝えたい！にっぽんの食・食文化 ～11月24日は和食の日～
九州農政局 (熊本県熊本市)	10月28日(月)～11月8日(金)	長期観測でわかる 森林のこれまでとこれから
	11月11日(月)～11月22日(金)	和食文化を次世代につなげる ～11月24日は和食の日～
	11月25日(月)～12月6日(金)	「おいしい食べきり」全国共同キャンペーン
沖縄総合事務局 (沖縄県那覇市)	身近な食料・食生活、農林水産行政に関する常設展示を実施しています。	

展示テーマは変更することがございますので
最新情報は各地方農政局等ホームページをご確認ください。

編集・発行(11月8日)
農林水産省 消費・安全局 消費者行政・食育課「消費者の部屋」